

名桜大学食育推進支援サークル

食をつくる楽しさ・知る楽しさ・共有する楽しさ伝え隊



生徒さんや地域の方、学生と準備

どんなことしてるの？

名護市内の 中学生の朝食をサポート

屋部中学校の子ども食堂（屋部の浦食堂）や名護中学校で、朝ごはんを1食100円で提供するプロジェクトにボランティアとして参加しています。主宰のNPO法人や朝ごはんプロジェクト実行委員、地域の方々と一緒に、朝6時30分に家庭科室に集合して朝食作りから片付けまで行っています。また、利用生徒への食育活動として、メニューの食材を赤・黄・緑の3色の食品群に分ける栄養教育も行っています。

屋部中学校 火曜・木曜 名護中学校 水曜

活動のきっかけは？

学生主導のボランティア

この活動を始めたきっかけは、大学の講義で食育に興味を持った学生が、屋部の浦食堂でボランティア活動をしていた大学教員に相談したことでした。その後サークルを立ち上げ、活動の範囲を広げています。



メニューの食材を食品群にわける



わいわい楽しく朝ごはん

他にどんなことしてる？

学内外で進める食育活動

名桜大学の学内食育活動として、毎月19日の「食育の日」には学食「あじまあ」とコラボし、メニューの考案や利用者のベジチェックを行い、野菜摂取の促進に取り組んでいます。また、小学校で食育劇を行い、「早寝・早起き・朝ごはん」の大切さを伝える活動も行っています。



小学校での食育劇の振り返り



学食でのベジチェック

困っていること

- 継続的に活動するためのシフトづくりが難しいです。
- 所属学生の学部学科が異なり、学内スケジュールへの配慮が必要
- 毎回朝6時30分に活動開始するので早起きが必要
- 大学の長い休み期間は、帰省などで活動できる人が減ってしまう

今後の展望

今後も、サークル内の意識向上を図り、これまでの朝ごはん支援活動、名桜大学学内で食育の充実と地域での食育劇の出前授業を通して食育活動を行いたいと思います。

団体紹介



2021年6月にサークルを設立し、「北部地域をはじめとする沖縄県内の食育推進活動」を目的に活動しています。設立当初はゼミ生10名でスタートしました。現在は学部・学科の垣根を越え、40名（2025年2月現在）で活動しています。こども食堂でのボランティア活動に加え、学内での活動にも力を入れています。